



BKCライスボールセミナー 2016

様々な分野の若手研究者が、各クールの共通テーマに沿って先端的で興味深い取り組みを発表します。発表内容を踏まえたフリーなディスカッションを通して、互いの理解を深め、この機会にみなさんの「研究」や「学び」に生かしませんか？

第1クール 共通テーマ

情報化の進展と課題



05/20 FRI 12:20-12:50

瀧本 栄二 [情報理工学部 / 助手]

サービスの多様化を考慮したネットワーク制御について

インターネットを利用したサービスやその利用形態は、多様化の一途を辿っている。同様に、インターネットアクセス方法も、モバイル端末の普及などにより、いつでもどこでもサービスの利用が可能な環境が整ってきている。一方で、ネットワーク制御を司るプロトコルスタックは、インターネット黎明期より大きな変革を遂げているとはいえない。本発表では、インターネットを利用したサービスや制御の概要と、研究テーマの主眼としている無線ネットワークとその制御に関する研究について紹介する。

05/27 FRI 12:20-12:50

若林 佑幸 [情報理工学研究科 / 博士課程後期課程]

複数人会話の話者ダイアライゼーション

話者ダイアライゼーション(SDR)とは、多人数会話において「いつ誰が発話したか」を推定する問題を指します。SDRは会議の自動議事録作成といった身近なものから人間会話の分析や知的対話ロボットまで幅広い応用が期待されます。SDRは「信号処理」分野における数多くの技術(雑音抑圧、音源分離、音源定位etc)の集合により実現されます。今回の発表では、私が所属する研究室(音情報処理研究室)の研究やSDRに絡む信号処理の周辺技術を紹介します。

06/03 FRI 12:20-12:50

北村 尊義 [情報理工学部 / 助手]

ICTを用いて行動変容を促進する場合

人にとってこれまで習慣的に実践してきた行動を変えるのはとても困難なことです。そのため、新しいルールやマナーを守ってもらう啓蒙活動には多くの時間を要します。この問題に対し、工学的に解決しようとするアプローチが存在します。本発表では、情報通信技術(ICT)が私たちの身近な存在となってきたことに着目し、ICTを用いて人に行動変容を促す手法としてどのようなことが考えられるのかについて、環境にやさしい行動の促進研究を例に議論します。

06/10 FRI 12:20-12:50

Ms. Dwinita Ayu Khrisendi [Master Program Economic Development]

Determinants of the Capital Structure on Indonesia Firms

Indonesia faces challenges to preserve its financial stability due to its great dependence on foreign investors. Even though the world's investors view Indonesia as a country with great potential, its financial sector will have a key role in achieving full economic development. Using the model of Jenny Corbett et al, I estimate how standard models such as the pecking order theory explain the pattern of financing by Indonesia's listed firms.

参加無料

おにぎり
コロッケ付

毎週 **金曜日** 12:20 - 12:50

立命館大学びわこ・くさつキャンパス
フォレストハウスF107

共催

立命館大学総合科学技術研究機構
立命館大学BKC社系研究機構
立命館グローバル・イノベーション研究機構